

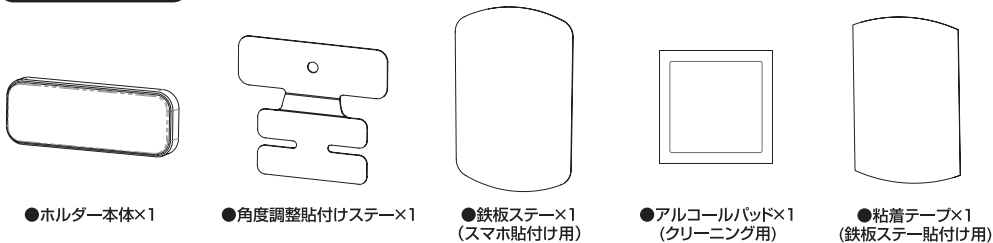
取扱説明書

ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。尚、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

SPH1910

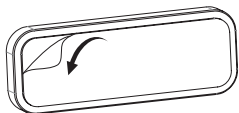
■詳しい取り付け・ご使用方法は本パッケージ裏面の説明と合わせてご覧ください。

セット内容



■ 取り付け方法 (本体直貼りの場合)

本体裏面の貼付け用粘着テープのハクリ紙をはがし、しっかりと貼付けてください。粘着力を安定させるために、無荷重で24時間放置してください。



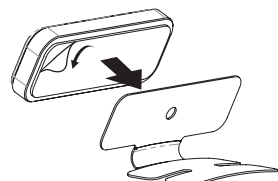
- ※エアバッグの作動を妨げる場所には取付けないでください。
- ※運転の妨げになる場所には取付けないでください。
- ※付属のアルコールパッドを使用して貼付け面のホコリや油分などきれいに拭取ってください。
- ※粘着テープの強度が安定するまでは本製品にスマートフォンを設置しないでください。粘着テープの剥がれにより脱落の原因となります。

■ 取り付け方法 (角度調整貼付けステー使用の場合)

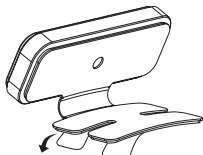
- ①設置場所を確認し、角度調整貼付けステーを任意の角度に合うようステーを曲げます。ステーを曲げる際は形状に合うものに沿わせて曲げると曲げやすいです。また車両側への貼付け形状も粘着テープがしっかりと貼れるよう形状を合わせてください。
- ②角度調整貼付けステーの調整が完了したら、③角度調整貼付けステーを車両側の貼付け面に貼付けてください。車両側とステー(粘着テープ)に隙がないようしっかりと貼付けてください。粘着力を安定させるために、無荷重で24時間放置してください。



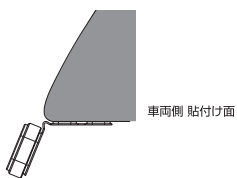
- ※何度も角度調整を行うとステーが折れる可能性があります。
- ※鋭角に折り曲げるとステーが折れる可能性があります。



- ※ホルダー本体は粘着テープで貼付けステーに取付けてください。



- ※エアバッグの作動を妨げる場所には取付けないでください。
- ※運転の妨げになる場所には取付けないでください。
- ※付属のアルコールパッドを使用して貼付け面のホコリや油分などきれいに拭取ってください。
- ※粘着テープの強度が安定するまでは本製品にスマートフォンを設置しないでください。粘着テープの剥がれにより脱落の原因となります。

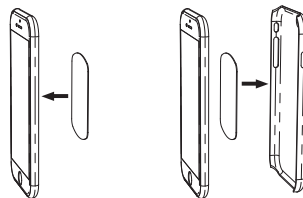


車両側 貼付け面

角度調整貼付けステーを使用して取付ける際、上の図のような場所への取付けはおやめください。粘着テープ剥がれにより、脱落の原因となります。

鉄板ステーの取り付け方法

- スマートフォンの背面またはカバーの背面に貼る場合
- カバーの内側に貼る場合



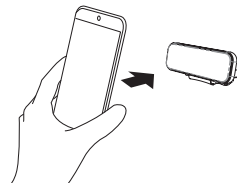
- ※カバーまたはスマートフォンの背面どちらかに貼付けてください。
- ※カバー(手帳型カバーを含む)の内側に貼る場合、カバーの形状や、厚みが2mm以上のもの(材質により異なります)はマグネットによる吸着力が得られない場合があります。その場合は、カバーの外側に貼付けてください。

- ※鉄板ステーはスマートフォンの中央部分に取付けてください。
- ※鉄板ステーの端でスマートフォンやカバーを傷付けやすいようご注意ください。
- ※強い力で押し付けて貼付けると、スマートフォンやカバーが破損する恐れがあります。
- ※鉄板ステーを貼付けた場合、ワイヤレス充電機能が使用できない場合があります。
- ※鉄板ステーの貼付け位置によってはNFCや磁気センサー機能が利用できない場合があります。
- ※スマートフォンやカバーの表面が特殊コーティングされている場合や、曲面形状のもの・粗めのシボ・布地などは貼付けられない場合があります。
- ※付属のアルコールパッドを使用して貼付け面のホコリや油分などきれいに拭取ってください。
- ※スマートフォンやカバーの素材によっては粘着テープ貼付け部分が多少変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
- ※スマートフォンやカバーの材質によっては、鉄板ステーをはがす際に、表面の素材や印刷などが損傷する恐れがあります。
- ※粘着テープの貼直しは粘着力が下がり鉄板ステーが剥がれてしまい脱落の原因になる場合があります。

■使用方法

スマートフォンの取付け

鉄板ステーを取付けた部分をホルダー本体に近付けると磁力で吸着します。



- ※取付けの際、磁力によりスマートフォンがホルダーに勢いよく吸着する場合があります。スマートフォンの損傷を防ぐため、スマートフォンの長辺側の片方を先にホルダー部に優しく当てて吸着させ、その後スマートフォン全体を吸着させてください。
- ※また、スマートフォンがホルダーに固定された事を確認してから手を離してください。
- ※できるだけ、鉄板ステーの中央にホルダーが吸着するように取付けてください。
- ※取付けの際に指などを挟まないようご注意ください。
- ※スマートフォンを取外す際は、スマートフォンの両端を持ち、上方向にスライドさせて取外してください。
- ※手前方向に引き寄せて外すと、スマートフォンが破損する恐れがあります。
- ※スマートフォン取外し時に、ホルダー部ごと取れる場合がありますのでご注意ください。

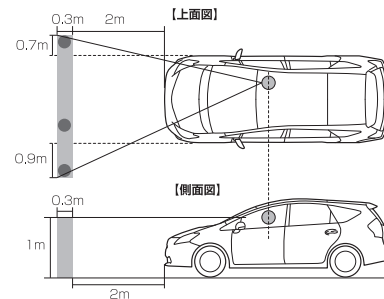
取付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合した位置に取付けることが義務づけられています。下記の「前方視界基準」を参照して運転者の視界を妨げない位置に取付けてください。※道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別添29

<前方視界基準>

- 対象車種
 - ①専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
 - ②車両総重量が3,5トン以下の貨物乗用車
 - 基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用い直接確認できること。
- ※図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は左右逆になります。



△ 警告・注意

- △警告: 本製品の分解・改造は危険ですので絶対にしないでください。また、分解・改造された製品について当社では責任を負いかねます。
- △警告: 走行中、運転者によるスマートフォン等の操作は法律で禁止されています。必ず車を安全な場所に停車してからご使用ください。
- △警告: エアバッグの作動効果の妨げになる場所
 - 運転の妨げになる場所
 - 乗客物として危険が生じる場所
 - 強い衝撃が加わる場所
- △注意: 走行前に必ず本製品がしっかりと貼付けている事を確認してください。不安定な状態での使用は脱落による事故、破損の原因となります。
- △注意: 本製品を直射日光の当たる場所や高温になる場所では保管しないでください。
- △注意: 車を離れる際はスマートフォンを車内に放置しないでください。
- △注意: 悪路を走行する場合は使用しないでください。
- △注意: 本製品を取付ける際はワインカーレバーやシフトノブ、スイッチ類の操作に影響がないかをご確認し、正しく取付けてください。
- △注意: 急ブレーキは貼付けしないでください。
- △注意: スマートフォンなどが落下等で破損した場合、当社では一切その責任を負いかねます。
- △注意: 粘着テープ貼付けの際は貼付け面のホコリ・油分などをアルコールパッドで拭取って完全に乾かしてから貼付けてください。
- △注意: 本製品を貼付け後は本製品及びスマートフォンなどに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- △注意: スマートフォンなどホルドさせた時に不安定な場合は取付けしないでください。
- △注意: 本製品の使用による接続機器の故障・誤作動・各種メモリの消失、及び通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的の補償について当社では責任を負いかねます。必ず各種メモリの控えを取ってからご使用ください。
- △注意: 粘着テープは粘着強度が安定するまで約24時間かかります。それまでは負荷や衝撃を与えないでください。また貼直しは粘着力が低下しますので貼付け位置をよくご確認の上位置を決めて貼付けてください。
- △注意: 本製品には小さな部品が含まれます。口に入れると窒息などの危険がありますので幼児の手が届かないところで使用、保管してください。
- △注意: 商品に品質不良があった場合の保証は現品交換のみとさせていただきます。なお、商品が無い場合は保証の対象となりません。
- △注意: 本パッケージ取扱説明書に記載されている警告・注意などを守らない場合や誤った取付け、ご使用をされた際の事故・故障・破損などににつきましては当社では一切その責任を負いかねます。
- △注意: 異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、当社お客様相談センターへお問い合わせください。